

投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 森脇 康仁 (井上 尊詩)	内線	4459 (4467)
------	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	地すべり 対策事業	事業名	事業区間	総事業費	1.5億円
		地すべり対策事業 わさぶ 和佐父地区	美方郡香美町 村岡区わさぶ 和佐父	内用地補償費	0.01億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
美方郡 香美町 村岡区 和佐父			H19	H19	H24
事業目的			事業内容		
防災対策 当該地区では、平成16年の台風23号の豪雨ならびに平成18年豪雪の融雪水により、地すべり活動による地形変状が確認され、土砂災害の危険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の人命及び財産を保全する。			地すべり対策事業（防災工事） 法枠併用アンカー工 A = 550m ² 横ボーリング工 L = 480m 【負担割合 国：1/2、県：1/2】		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性 安全・安心		<ul style="list-style-type: none"> ・保全対象には、人家17戸、公民館、町道、(二)和佐父川がある。 ・石積みのはらみ出しや家屋の土間コンクリートの亀裂など、人家に直接地すべりの兆候が見受けられる。 ・和佐父地区は、地すべり崩壊危険区域である。 			
快適性・ゆとり		<ul style="list-style-type: none"> ・地すべり対策事業により災害を未然に防止し、ゆとりある快適な生活環境を創造する。 			
地域ニーズ		<ul style="list-style-type: none"> ・当該地区は、地域住民からの通報を受けて地すべりの兆候を確認しており、地すべりに対する住民の関心は高い。今後、地すべり発生の危険性が高い状態にあることから区域内の住民は不安を募らせており、防災対策の早期着手の要望が出ている。 			
(2)有効性・効率性 有効性		<ul style="list-style-type: none"> ・人家17戸に加えて、町道、(二)和佐父川が保全対象であり、事業効果が高い。 			
効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施に向けた地元要望があり、町の協力体制も整っているため円滑な事業執行が可能である。 			
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> ・法枠工の施工に当たっては、既存木を最大限残し、かつ枠内に緑化を施すことで周辺斜面との調和を図り、環境保全に努める。 			
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> ・保全対象には、人家17戸、町道、(二)和佐父川がある。 ・地すべりブロック内に人家が建ち、被災の危険性が高い。また、町道は当該地区への唯一のアクセスであるが、冬期は地区の奥側が積雪により通行止めとなるため、被災すれば完全に孤立するおそれがあるので早急な対策が必要である。 			